

蘇南中だより



自己を生かす生徒
助け合い励まし合う
知恵を働かす
たくましくやりぬく
令和6年2月1日発行

次年度に向けて

教務主任 可児 寛之

今年は、元日から能登半島地震という日本海側では最大規模となる地震が発生し、多くの方が命を落とされました。今も尚、避難生活を余儀なくされている方々が大量にいらっしゃることを思うと、心が痛みます。そんな大変な新年の幕開けとなりましたが、本校では無事、スタートすることができ、いつも通りの生活を営むことができています。こうして、いつもと変わらぬ生活ができることに感謝です。

さて、2024年がスタートしてから一月が経ち、授業日もあと何日？と数えられるようになってきました。入試も始まり、3年生では卒業、学級解散に向けて動き始めました。また、1・2年生でも一年間を振り返りながら、学年のまとめ、そして、次年度に向けての準備に取り掛かろうとしているところです。学校としても、今年度の成果と課題を確認しながら、次年度に向けての準備をし始めました。昨年度同様、職員による「自己評価」、生徒による「学校生活アンケート」、そして、保護者の皆様にご協力いただいた「学校教育活動アンケート」をもとに、来年度の計画をたてていきます。

表は、昨年末に保護者の方々にお答えいただいた「学校教育活動アンケート」の結果です。ほぼ全ての質問に対し、「あてはまる」もしくは「どちらかというにあてはまる」の回答が7割以上という評価をいただきました。学校の教育活動に対し、肯定的に捉えていただいているということで、嬉しく思います。しかし、割合が低い項目もあります。6の「キャリア教育」です。

将来の“夢”や“希望”というとなかなか難しいかもしれませんが、しかし、身近な仲間、先輩、大人の“よさ”を見つけることはできます。“よさ”を見つけることは、なりたい自分の“モデル”を見つけることであり、将来の“夢”につながってきます。本校で大切にしている、お互いのよさを認め合える風土を、より一層育むことで、めざす自分の具体的な姿をイメージし、将来の夢への土台を築くようにしていきたいと考えています。

また、今年度は、PTAの方々のご協力のもと、1・2年生で職業講話を実施しました。建築や介護、美容、消防等、様々な職種の方の話をきくことで、将来の自分の仕事について考えるきっかけになり、働くことに対する具体的なイメージをもつこともできたと思います。生徒の振り返りでも、「勉強になった」「将来に向けて頑張りたい」という声を聞くことができました。来年度も、PTA、地域の方々にご協力をお願いしながら、自分と向き合い、将来に対する“夢”について考える機会を設けていきたいです。そして、そこに向けて努力できる生徒の育成を目指していきたいです。

アンケートの記述の欄には、「学校が楽しいと言っています。寄り添って指導したり、お話を聞いたりしていただける先生方のおかげです。」「丁寧に子供の様子を知っていただき、いつでも相談できることがありがたいです。」といった内容があり、励みになりました。

今年度もあと2ヶ月ほどですが、ご支援、ご協力、よろしくお願ひします。

■ 教育課程・学習指導	A	B	C	D
1 「笑顔の学校」を目指して、地域、家庭、学校が連携した取組を行っている。	18%	66%	14%	3%
2 「聞く・話す」「読む」「書く」力を育てる指導が大切にされていて、子どもは授業が分かると感じている。	16%	53%	27%	3%
■ 生徒指導	A	B	C	D
3 児童生徒の声に耳を傾け、一人一人のよさを認める指導をしている。	26%	60%	10%	4%
4 いじめ問題について、自分たちの課題としてとらえ、いじめ撲滅に向けて主体的に行動できる力を育てている。	20%	58%	16%	5%
5 コミュニケーション能力の向上など、豊かな人間関係づくりに向けた指導の充実が図られている。	22%	56%	19%	3%
■ キャリア教育(進路指導)	A	B	C	D
6 児童生徒は、将来の夢や希望を持ち、その実現に向けて努力している。	17%	42%	32%	9%
■ 保健管理	A	B	C	D
7 食に関する指導、保健指導、運動への関心や意欲を高める指導を推進し、たくましい児童生徒の育成に努めている。	21%	55%	21%	3%
■ 安全管理	A	B	C	D
8 安全指導(交通安全、命を守る訓練、安全な学校生活など)を推進し、安全に関心を持ち、事故を未然に防止し、危険を回避する資質や態度の育成に努めている。	29%	53%	12%	6%
■ 特別支援教育	A	B	C	D
9 合理的配慮を踏まえた指導を全教職員の共通理解のもと、一人一人の特性を踏まえた適切な支援を行っている。	18%	66%	12%	4%
■ 教育目標・学校評価	A	B	C	D
10 学校・家庭・地域が学校の教育目標・方針をそれぞれに理解し、児童生徒の指導にあたっている。	18%	58%	20%	4%
■ 情報提供	A	B	C	D
11 学校だより、HP等を活用して、情報提供を行っている。	61%	37%	3%	0%
■ 保護者・地域住民等との連携	A	B	C	D
12 地域の自然、文化財、伝統行事などの教育資源や地域の人材などを有効に活用し、教育活動を進めている。	22%	59%	16%	3%
■ 教育環境整備	A	B	C	D
13 学校は、整えられ、美しい教育環境になっている。	40%	53%	7%	0%